



2019年11月12日

各 位

上 場 会 社 名 ヤマハモーターロボティクス
 ホールディングス株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 石岡 修
 (コード番号 6274 東証第一部)
 問合せ先責任者 取締役 森 琢也
 (電話番号 03-5937-6404)

営業外費用および特別損失の計上、 ならびに配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

2019年12月期第2四半期連結累計期間において発生しました営業外費用および特別損失、ならびに未定としていた配当予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の内容

当社が所有する投資有価証券について、取得価額に比べて時価が著しく下落したため、減損処理による投資有価証券評価損 171 百万円を計上しました。

2. 特別損失の内容

2019年8月7日付「構造改革の実施に関するお知らせ」にて公表した国内外の拠点再編に伴う費用 60 百万円を計上しました。なお、2019年10月3日付「希望退職者募集の結果および特別損失の発生に関するお知らせ」にて公表した希望退職に係る費用 286 百万円とあわせて、事業構造改善費用 346 百万円を特別損失に計上しています。

3. 業績への影響

上記営業外費用および特別損失に伴う、2019年12月期の通期連結業績予想の修正はありません。今後の業績動向により、開示すべき事象が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

4. 配当予想について

(1) 2019年12月期期末配当予想の修正について

	年間配当金			
	第1四半期末	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前 回 予 想 (2019年5月9日発表)			未定	未定
今 回 修 正 予 想			0.00	0.00
当 期 実 績	0.00			
前 期 実 績 (2019年3月期)		0.00	0.00	0.00

(注) 2019年12月期より決算期を3月31日から12月31日に変更しております。これに伴い、期末配当の基準日を12月31日に、中間配当の基準日を6月30日にそれぞれ変更しております。なお、事業年度の変更にかかる経過的な措置として附則を設けております。

(2) 修正の理由

当社は、株主への利益還元を重要な経営課題の一つと位置付け、安定配当の継続を基本方針としながらも、業績を反映した利益還元にも配慮していく考えです。

しかしながら、2019年12月期の業績が赤字計上の見通しであること、また、中期経営計画に基づく構造改革を優先すべきと判断し、誠に遺憾ながら当期の期末配当予想を無配とすることとしました。

以 上